

海っ子バスの路線（案）について

～令和5年10月1日 運行開始予定～

第1回「海っ子バスの未来を考える会」報告

場所	日時	参加人数	合計人数
南知多町役場 3階 大会議室	10月17日（月） 19：00～	24人 （内、Zoom 6人）	60人
	10月20日（木） 19：00～	19人 （内、Zoom 8人）	
篠島開発総合センター 2階 集会室	10月21日（金） 19：00～	2人	
日間賀島公民館 3階 集会室	10月18日（火） 19：00～	15人	

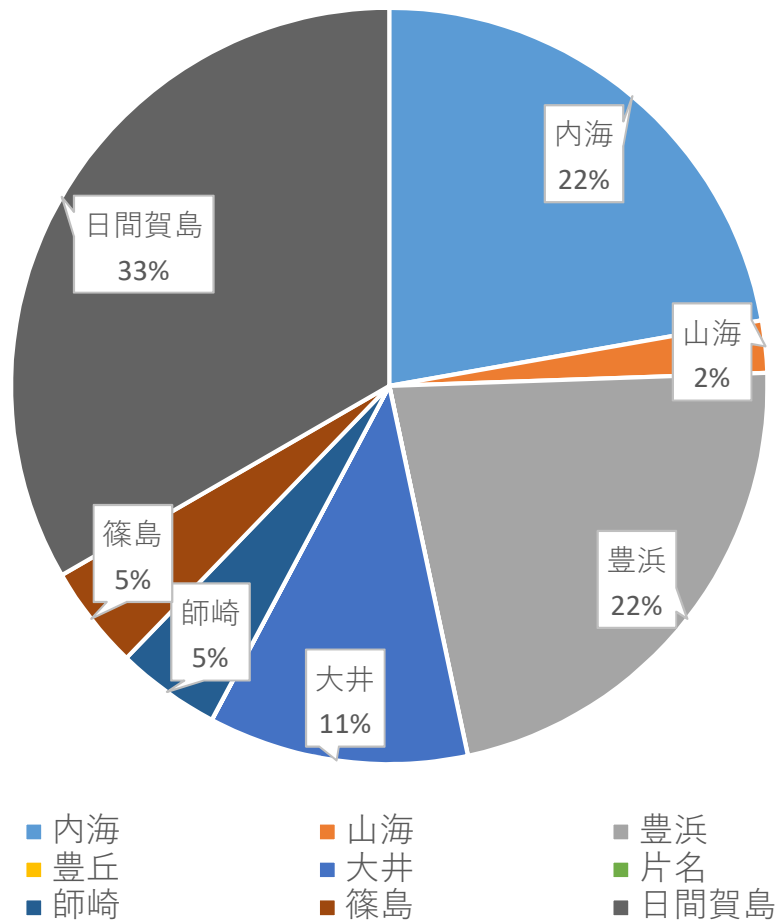
【内容】

- 1. 路線の見直しについて
- 2. 運賃の見直しについて
- 3. 質疑応答
- 4. 意見交換

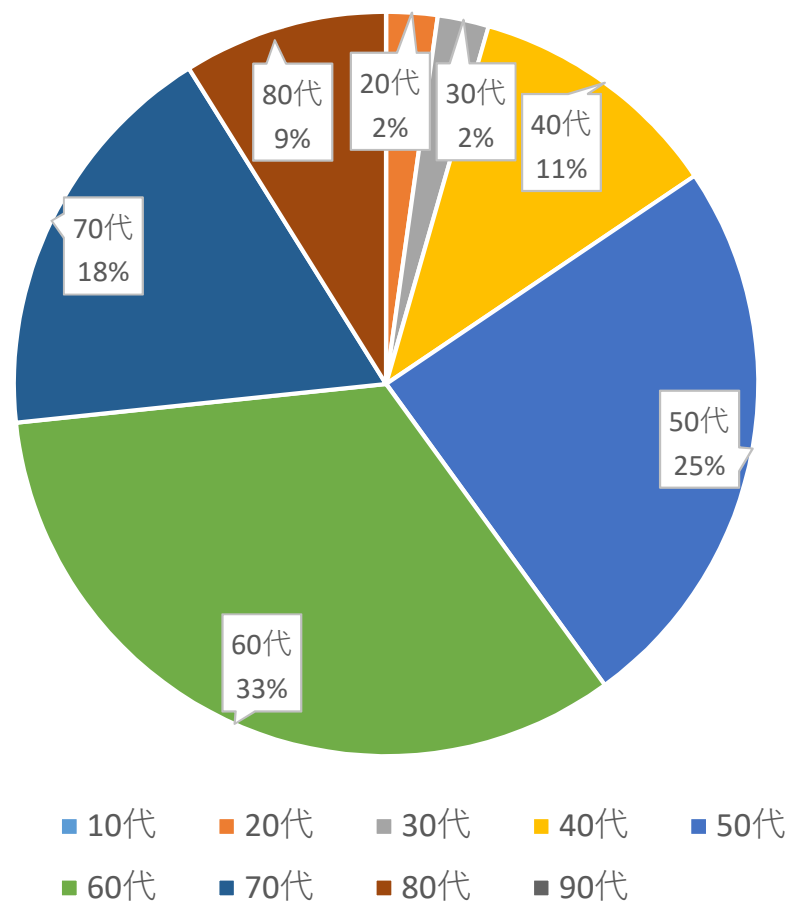
※その他、南知多町公式ホームページ上でも意見を募集しました。

タウンミーティングアンケート結果

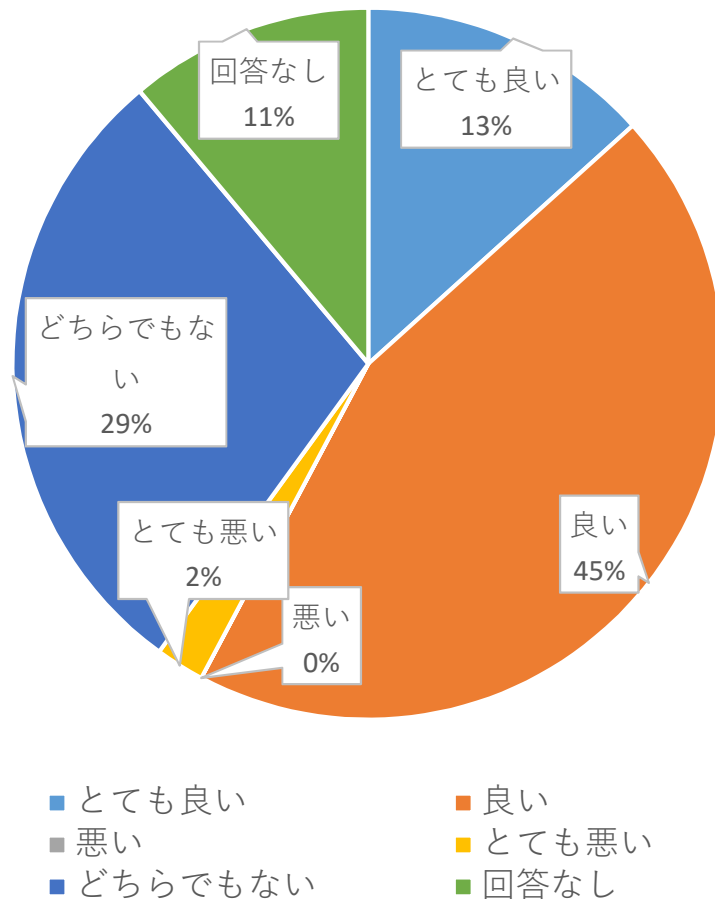
お住いの地区



年齢



路線変更 ループ案Bについて

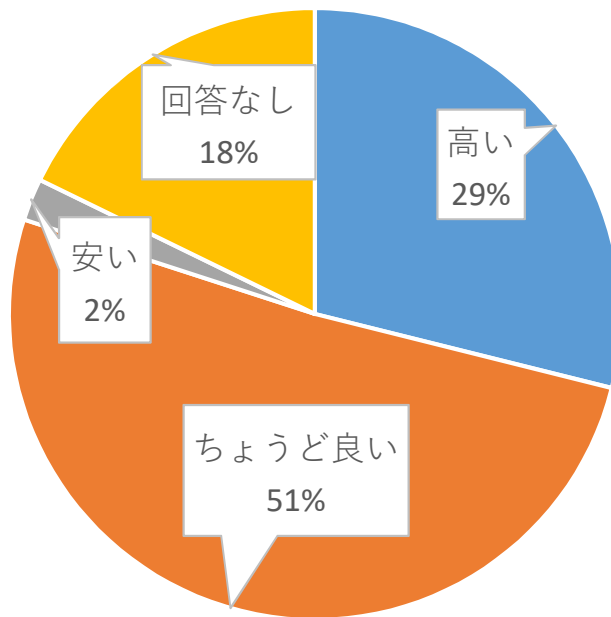


【理由抜粋】

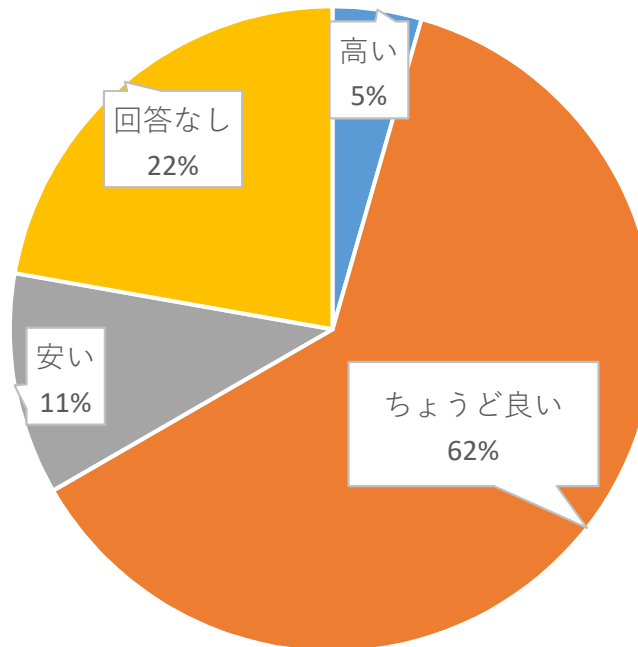
- ・ 乗り換えなしで利用できるのはとても良いと思う。
- ・ 乗車時間が少し長くなるが、空白地域を無くすためもあり、ベターな案。
- ・ 上り・下り1時間に1本の確保。
- ・ 豊浜線がなくなるのは困るが、乗継がスムーズにできればいいと思う。
- ・ ループ案Aより乗車数が上がると思う。
- ・ 残念な点は、交通空白地。
- ・ 内福寺や岩屋など空白地対策を。
- ・ 決まったことだからしょうがない。

運賃の見直しについて

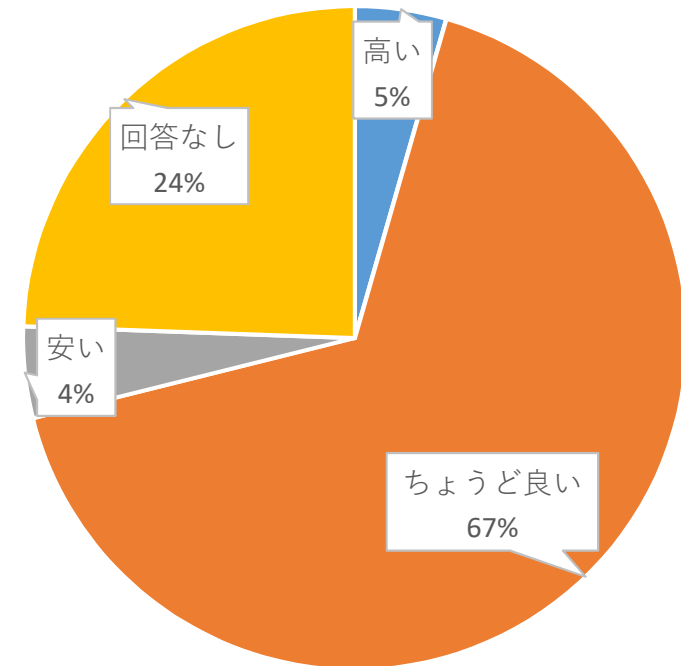
一律運賃
1回乗車400円



回数券
15枚綴4,000円



一日券
600円



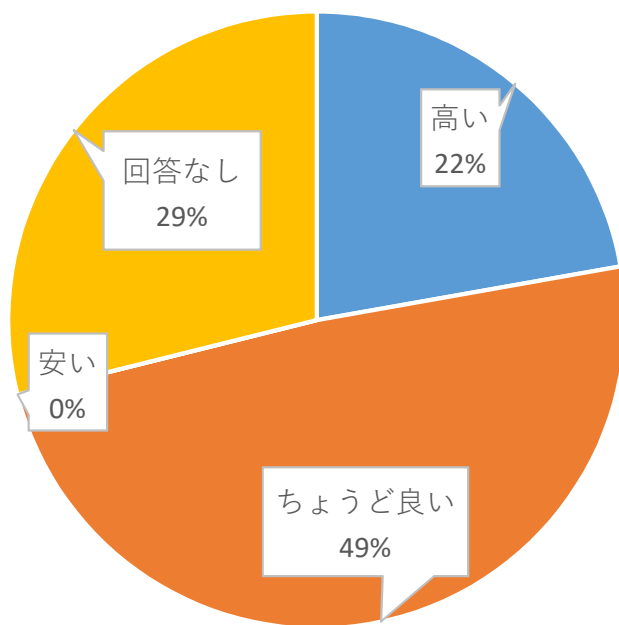
■ 高い ■ ちょうど良い ■ 安い ■ 回答なし

1回乗車400円では、「高い」と回答した割合が多いが、回数券や一日券では「高い」との回答割合は減少し、「ちょうど良い」が増加した。

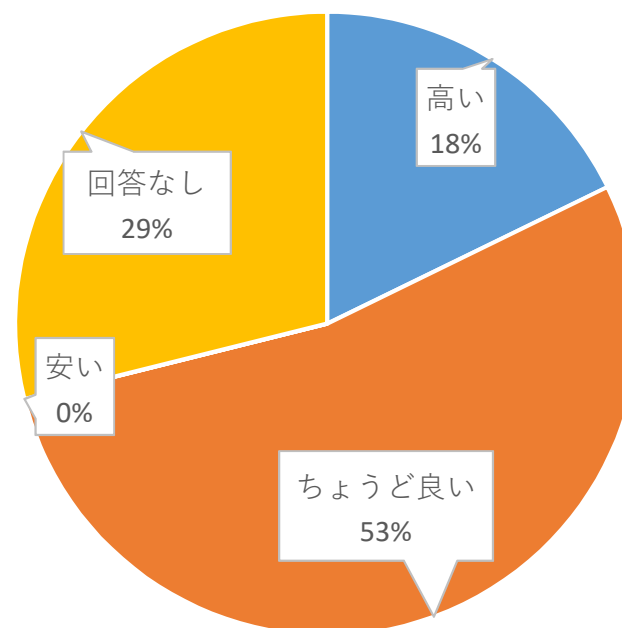
運賃の見直しについて <定期券>

定期券種別	1か月	3ヶ月	6か月
新通学定期	12,000円	33,840円	63,360円
新通勤定期	14,400円	41,040円	77,760円

通学定期



通勤定期



■ 高い ■ ちょうど良い ■ 安い ■ 回答なし

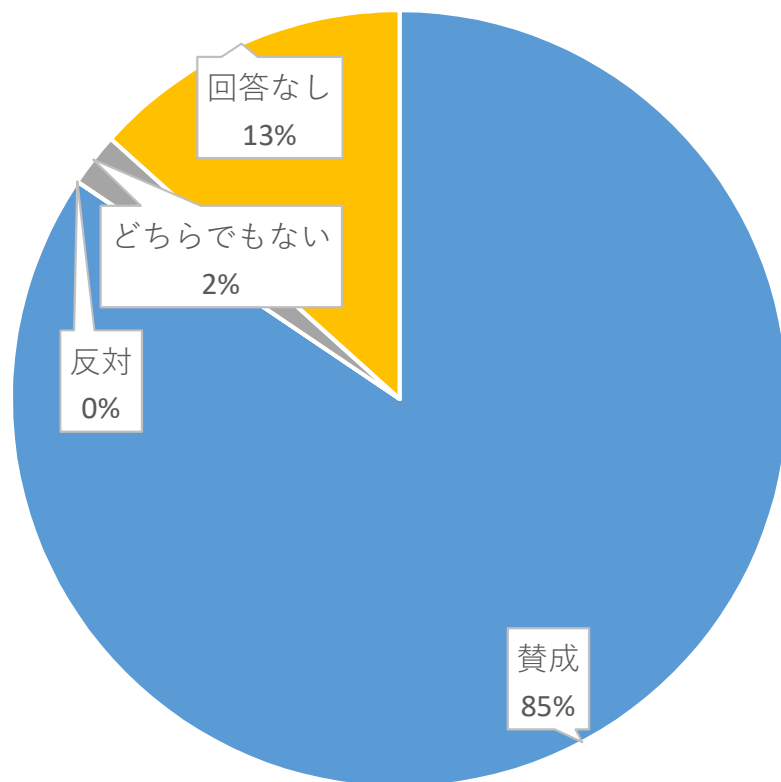
160円区間の値上げ幅が大きく、「高い」と回答した割合も高めであった。

【運賃に対する意見 抜粋】

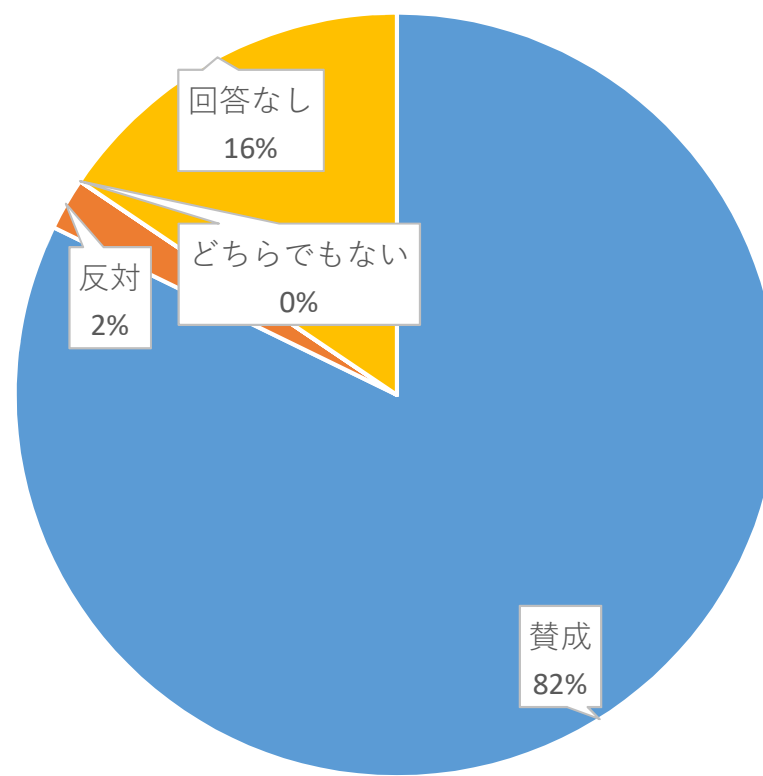
- 適正と思う。
- 回数券など、今とあまり変わらず、高くないのはいいと思う。
- 住民・高齢者・高校生への助成はいいことである。
- 高くなり困る人はいるが、1日券や回数券を利用し、便利になると良い。
- 学生・老人以外は料金を上げてよい。
- 観光客はもっと高くしてもよい。（500～600円）
- 土日の観光客がすごく多いので、大型バスが必須。
- 年代で割引制度の創設を。
- 高齢者（免許返納された方など）への対応を考えて欲しい。
- 運賃を上げればあげるほど、利用者は減る。
- 高いと思う。運賃は必要だが、美浜町の無料を考えると検討してもよいのでは。

子育て支援策について

小中学生 無償



高校生 通学定期券助成



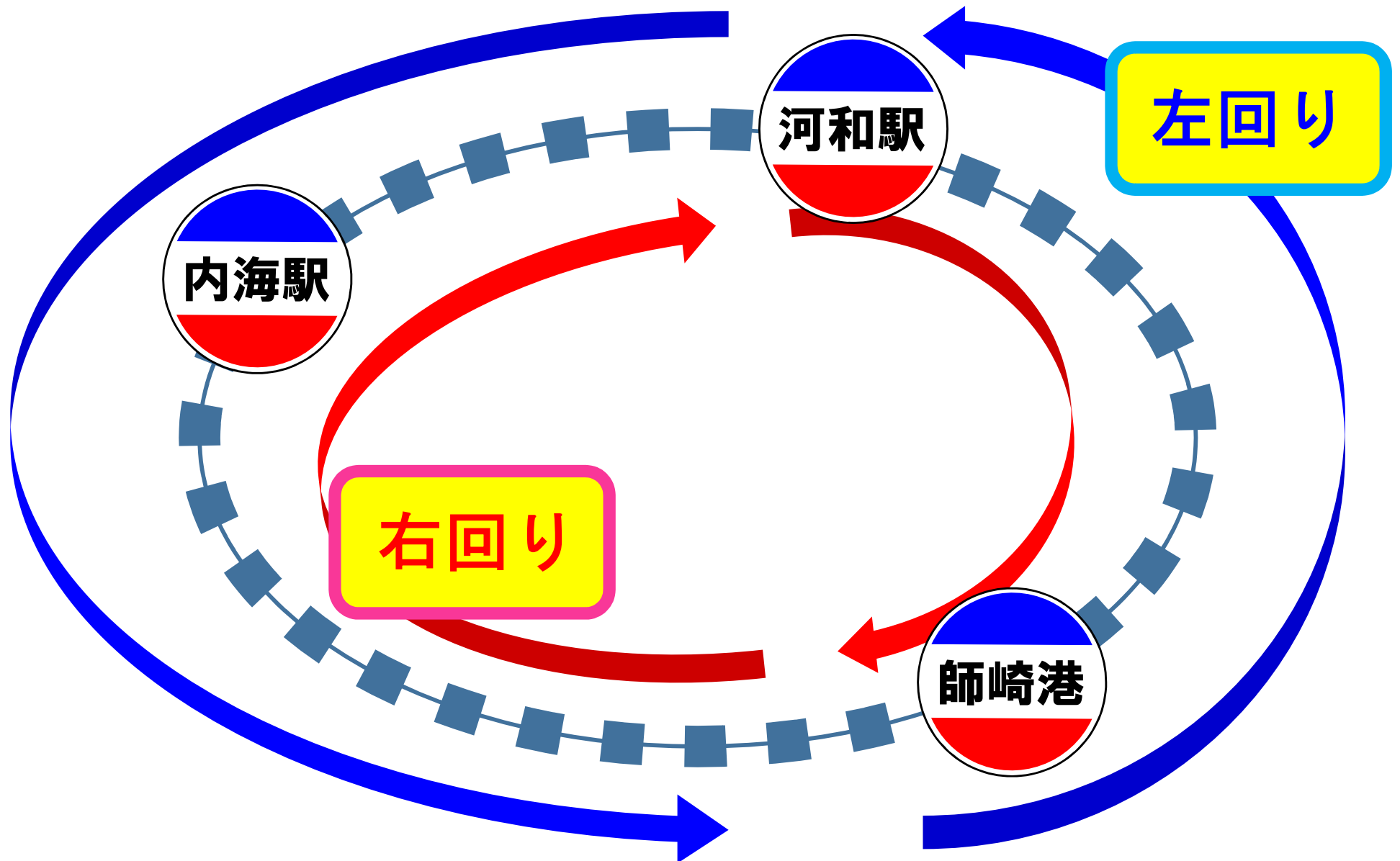
■ 賛成 ■ 反対 ■ どちらでもない ■ 回答なし

80%以上の方が「賛成」と回答し、住民からも賛同を得られたと考えられる。

【子育て支援策に対する意見 抜粋】

- 子育て支援を考えた時、無償で乗れることはとてもいいと思う。これを利用した町内の子育て活動につなげてほしい。
- 子育て支援策は賛成。特に高校生の料金は安くする必要があると思う。
- バスに乗る機会があまりないので、子ども無償化になると乗ってみようと思う。
- 子どもを中心にバスに親しみを持ってもらうために、「バスに町内の子どもたちに絵をかいてもらう」など、海っ子バスを身近なものと考えてもらえることを検討して欲しい。
- 美浜町にもバスの助成をしてもらうと良い。
- 高校生の通学のために、朝だけでも6時台を2本にして欲しい。
- 無償化することで家族の利用は見込めないと思う。

海っ子バス新路線（案）



海っ子バス 新路線（案）



《右回り》

師崎港⇒豊丘⇒河和駅⇒
内海駅⇒豊浜⇒師崎港

《左回り》

師崎港⇒豊浜⇒内海駅⇒
河和駅⇒豊丘⇒師崎港

バス停 停車順（右回り）

交通結節点

出入り時2回停車

時間帯により通過しない

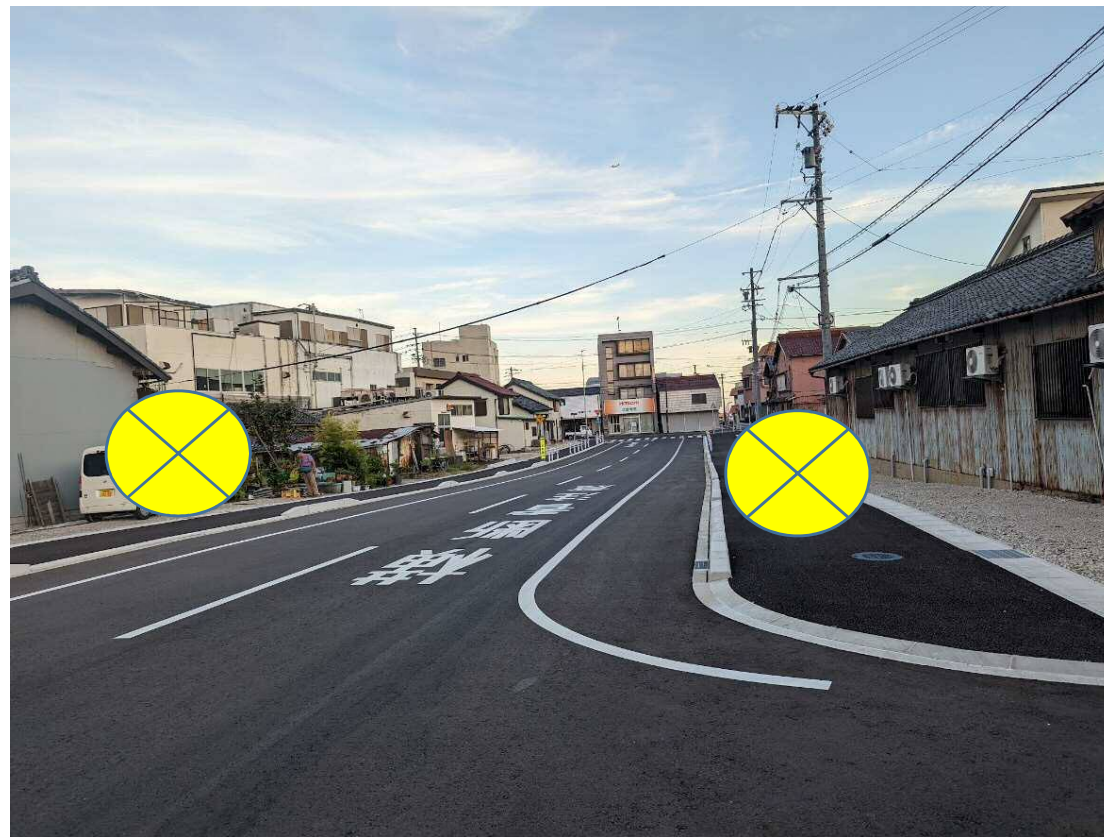


バス停の変更等

廃止予定バス停

路線名	廃止予定バス停名	廃止理由等
豊浜線	プラスチック団地前	路線の見直しによりルートから外れたため。 現在の利用者は「花ひろば・総合体育館前」で代替可能と考える。
	鯛祭りひろば前	路線の見直しによりルートから外れたため。 鯛祭りひろばは観光施設として営業を停止しており、廃止の影響は最小限に留まる見込みである。
西海岸線	小野	路線の見直しによりルートから外れたため。 現在は、土日祝日の日中のみの運行に限定されており、生活路線としての影響は最小限に留まる見込みである。
	岩屋寺	

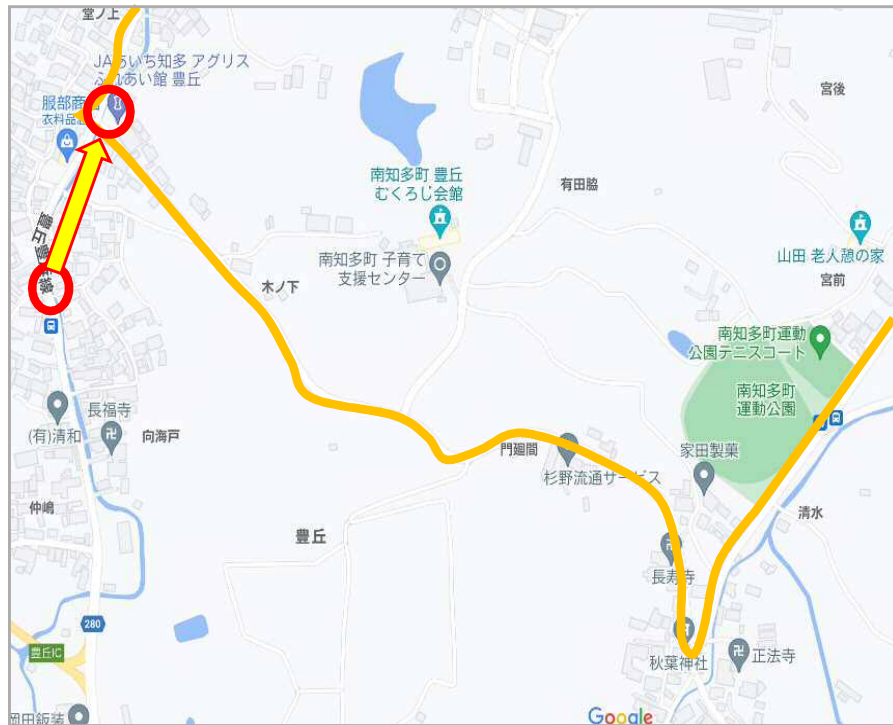
移動予定バス停①「豊浜」



ルートから外れたため、開通した「豊丘・豊浜線」の国道寄りへの移動

R4.10.31 半田警察署において警察協議実施済み

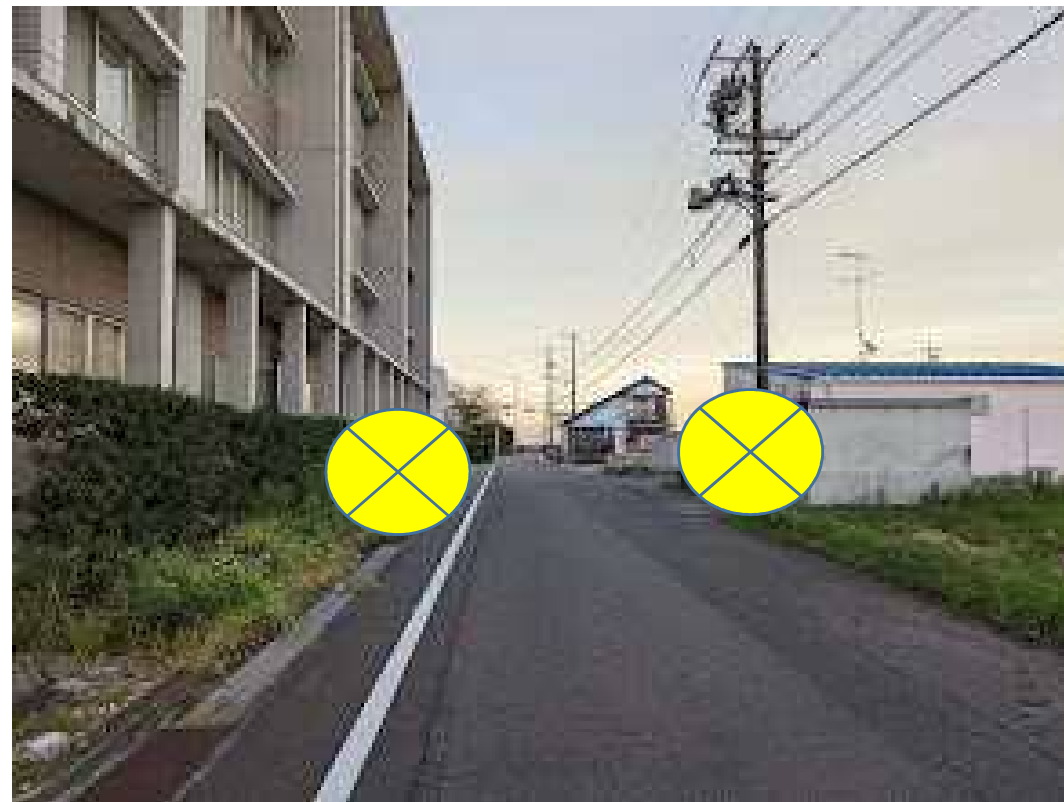
移動予定バス停②「乙方」



ルートから外れたため、「アグリスふれあい館豊丘」の駐車場への移動

R4.11.21 あいち知多農協より土地使用の承諾書を受領済み

移動予定バス停③「山田（南知多病院前）」



「南知多病院前」信号から中道に入った健愛薬局奥へ移動

R4.10.31 半田警察署において警察協議実施済み

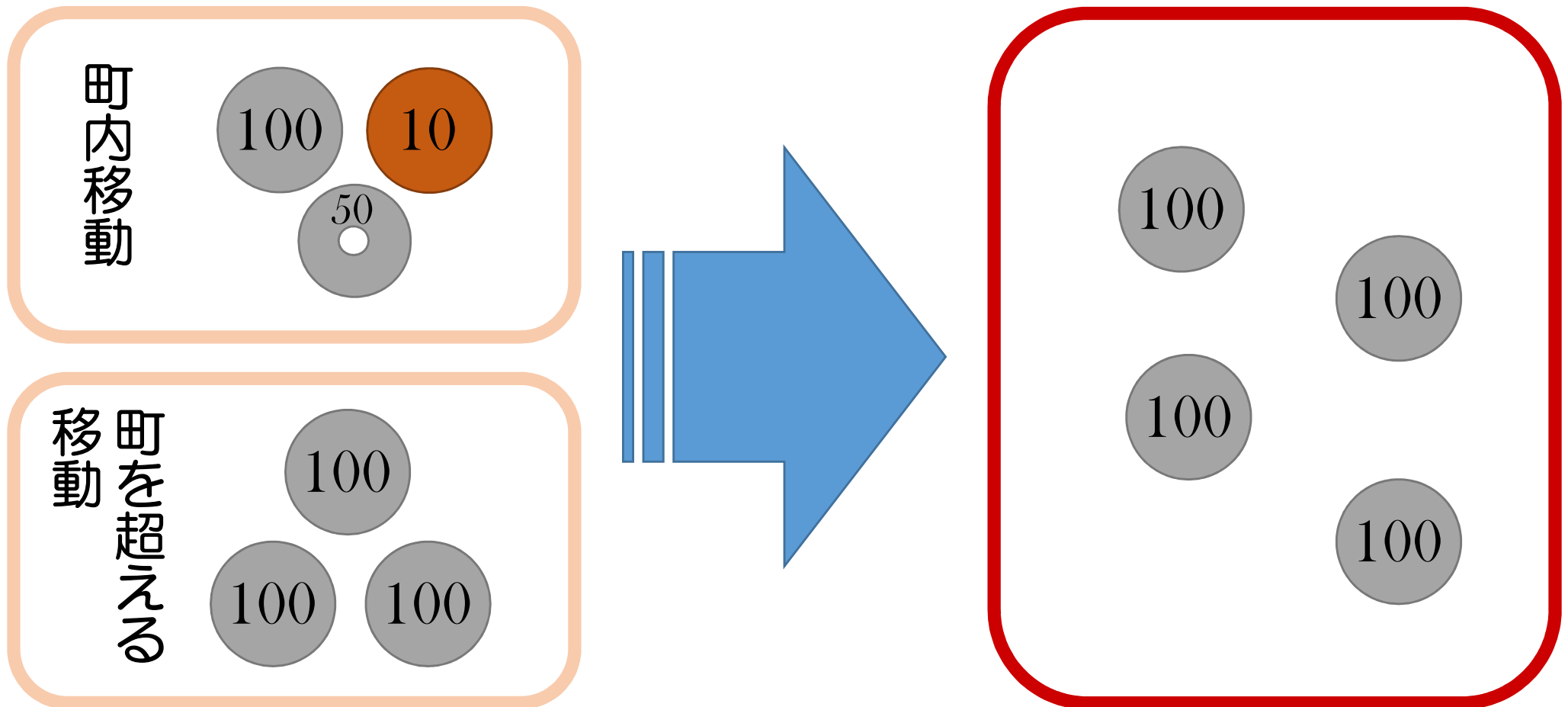
経費比較

項目	現在		新路線
年間走行距離 1日当たり走行距離×365日	豊浜線 西海岸線 合計	238,637 km 276,507 km 515,144 km	526,768 km
燃料油脂量 (燃費5.0km/ℓ) 年間走行距離÷5km	103,028.8 ℓ		105,353.6 ℓ
燃料油脂費 (軽油単価147円/ℓ) 燃料油脂量×147円	15,145,233 円		15,486,979 円 (+341,746円)
師崎線維持費用 (町負担分)	約10,000,000 円		0 円 (△10,000,000円)
経費削減効果 現在の「燃料油脂費」と「師崎線維持費用」を基準に、差額の合計金額が削減効果となる。	—		△9,658,254 円 の減額

※ バスの運行台数はや運行時間（始発・最終）に大きな変更がないため、人件費同額として試算しています。

新運賃（案）

ゾーン制運賃から 一律運賃へ



新運賃（案）

一律運賃（1回乗車につき）

400円

チケット種別	新運賃価格	旧運賃価格(300円)	旧運賃価格(160円)
回数券 ()内は1枚単価	15枚綴り 4,000円 (@266円)	11枚綴り 3,000円 (@273円)	11枚綴り 1,600円 (@145円)
1日券	600円	500円	

※小人（小学生）半額、小学生未満は無料

定期券種別	1か月	3ヶ月	6か月
新通勤定期	10,560円	30,100円	57,020円
旧定期価格(300円)	13,500円 (△2,940円)	38,480円 (△8,380円)	72,900円 (△15,880円)
旧定期価格(160円)	7,200円 (3,360円)	20,520円 (9,580円)	38,880円 (18,140円)

※（ ）内の金額は新定期金額との差額です。

①通勤定期の算定方法

400円×2回（往復分）×22日（1ヶ月の場合の日数）×通勤定期割引率

（通勤定期割引率 1ヶ月：0.60 3ヶ月：0.57 6ヶ月：0.54）

新運賃（案） <通学定期（一般）>

定期券種別	1 か月	3 ヶ月	6 か月
新通学定期 （一般）	8,800円	24,820円	46,460円
旧定期価格(300円)	10,800円（△2,000円）	30,780円（△5,960円）	58,320円（△11,860円）
旧定期価格(160円)	5,760円（ 3,040円）	16,420円（ 8,400円）	31,110円（ 15,350円）

※（ ）内の金額は新定期金額との差額です。

- ①通学定期（一般）の算定方法
- 400円×2回（往復分）×22日（1ヶ月の場合の日数）×通学定期割引率
（通学定期割引率 1ヶ月：0.50 3ヶ月：0.47 6ヶ月：0.44）
- ②対象者見込み
- 町内及び美浜町（河和）の学生
- ※今年度の購入実績は高校生のみ

新運賃（案） <通学定期（区間限定）>

定期券種別	1 か月	3 ヶ月	6 か月
新通学定期 （区間限定）	5,760円	16,420円	31,110円
旧定期価格(300円)	10,800円（△5,040円）	30,780円（△14,360円）	58,320円（△27,210円）
旧定期価格(160円)	5,760円（ 0円）	16,420円（ 0円）	31,110円（ 0円）

※（ ）内の金額は新定期金額との差額です。

❶「区間限定」箇所

「内海駅」～「内海高校前」、 「河和駅」～「内海高校前」

❷通学定期（区間限定）の算定方法

旧定期価格（160円）と同額とし、値上げが発生しない金額設定とした。

❸対象者見込み

町外の内海高校生

❹学期定期の取扱

廃止を予定

理由1：値上げを見送ったため

理由2：定期券電子チケットの導入

子育て支援策（案）

＜町内の学生＞

定期券種別	1 か月	3 ヶ月	6 か月
新通学定期（一般）	8,800円	24,820円	46,460円

南知多町学生海っ子バス通学定期券（ＩＣカード）購入助成事業（案）

①対象者

町内に住所を有する学生

②助成対象

原則として「通学定期（一般）6か月」を年2回購入する費用に対して、町が全額助成する。（通学定期代金の支払い不要）

③助成方法

指定の通学定期券（ＩＣカード）を購入時に、助成申請書を町へ提出し、通学定期券（ＩＣカード）を受け取る。定期券の購入費用については、町が運行事業者に支払うものとする。

④ＩＣカード

デポジット（保証金）を1,000円支払い、ＩＣカードを受け取る。定期券の期限が切れる等でＩＣカードが不要になった場合、役場にＩＣカードを返却すると、1,000円が返金される。

紛失等によりカードが返却されなければ、1,000円の返金も不可。
紛失等による再発行には、再度デポジット（保証金）1,000円が必要。

子育て支援策（案）

＜町内小中学生＞

種別	小学生	中学生
通常運賃	200円	400円

南知多町小中学生海っ子バス運賃助成事業（案）

- ①対象者
町内に住所を有する小中学生
- ②助成対象
海っ子バスに乗車した費用に対して町が全額助成する。（乗車時の支払い不要）
- ③助成方法（案）
指定のＩＣカードを降車時にカードリーダーにかざすことで乗車カウントされ、その費用については、町が運行事業者に支払うものとする。
- ④ＩＣカード
助成希望者は助成申請書を町へ提出し、デポジット（保証金）を1,000円支払い、ＩＣカードを受け取る。中学校卒業等の理由でＩＣカードが不要になった場合、役場にＩＣカードを返却すると、1,000円が返金される。
紛失等によりカードが返却されなければ、1,000円の返金も不可。
紛失等による再発行には、再度デポジット（保証金）1,000円が必要。

令和4年度（R3.10～R4.9）利用者数

豊浜線

系統	年間利用者数	平均乗車密度	輸送量
A	14,679	1.3	5.2
B	55,373	1.5	14.2
C	10,513	2.1	5.2
豊浜線 合計	80,565		

西海岸線

系統	年間利用者数	平均乗車密度	輸送量
A-1	3,349	0.2	0.4
A-2	32,979	2.0	10.9
A-3	50,617	2.9	20.4
B-1	20,369	2.5	18.7
B-2	5,760	2.4	6.0
C	19,504	7.2	18.0
西海岸線 合計	132,578		

系統

年間利用者数

平均乗車密度

輸送量

師崎線

69,719

2.3

33.5

運賃収入見込み

R4年度（R3.10～R4.9）海っ子バス利用者数 213,143人

項目			R4年度件数 A	R4年度収入金額 B	R5.10～新運賃 C	R5年度収入見込 D=A×C	増減見込 D－C
現金（300円、160円）			-	13,929,436	400	24,223,289	10,293,853
定期券	通勤 300円区間	1ヶ月	26 件	276,750	10,560	274,560	△2,190
		3ヶ月	1 件	38,480	30,100	30,100	△8,380
		6ヶ月	2 件	145,800	57,020	114,040	△31,760
	通勤 160円区間	1ヶ月	45 件	324,000	10,560	475,200	151,200
		3ヶ月	4 件	51,300	30,100	120,400	69,100
		6ヶ月	4 件	155,520	57,020	228,080	72,560
	通学 300円区間	1ヶ月	10 件	118,800	8,800	88,000	△30,800
		3ヶ月	9 件	277,020	24,820	223,380	△53,640
		6ヶ月	5 件	291,600	46,460	232,300	△59,300
		学期定期	4 件	133,810	24,820	99,280	△34,530
	通学 160円区間	1ヶ月	132 件	740,160	5,760	760,320	20,160
		3ヶ月	47 件	771,740	16,420	771,740	0
		6ヶ月	20 件	622,200	31,110	622,200	0
		学期定期	120 件	2,119,850	16,420	1,970,400	△149,450
回数券	3,000円		468 件	1,335,000	4,000	1,872,000	537,000
	1,600円		776 件	1,209,010	4,000	3,104,000	1,894,990
一日券	500円（250円）		21,006 件	5,212,375	600（300）	6,301,800	1,089,425
電子チ ケット	QUICK RIDE		-	549,856	-	549,856	0
	RYDE PASS		-	195,120	-	195,120	0
合 計				28,497,827		42,256,065	13,758,238

利便性向上に向けた取組（案）

バスロケーションシステム 導入

内容：バスが現在どこを走っているか
WEB上で確認できるシステム

目的：バス停で待つ利用者がバスがどこにいるか確認することができ、利便性向上につながる。また、役場としても問合せ等に即時対応可能となる。

子育て支援策に対応した ＩＣカードシステム 導入

内容：ＩＣカード等をカードリーダーにかざすことで、乗車数をカウントするシステム

目的：子育て支援策において、利用者・運行事業者・役場にとって利便性のよい方法で導入する必要がある。

乗降カウントシステム 入替

内容：現在赤外線センサーの乗降カウントシステムを導入しているが、カメラ式の乗降カウントシステムへ入れ替える。

目的：バスロケと連動し、一体的に運用することが可能となる。

キャッシュレス決済システム 導入

内容：キャッシュレス決済が可能な機器の導入

目的：キャッシュレス決済が急速に広まり、利用者が支払方法を選択できる環境を整備することで、利便性向上につながる。

路線再編に係る収支見込み

経費削減見込み

項 目	金 額	備 考
運行に係る経費削減見込み	9,658,254	
運賃増額に係る増収見込み	13,758,238	R4海っ子バス実績を元に算出
師崎線利用者による運賃増収見込み	10,000,000	R4利用者数 69,719人
合 計	33,416,492	

追加経費見込み

項 目	金 額	備 考
小中学生運賃助成事業	960,000	200円× 600人=120,000円 400円×2100人=840,000円
通学定期券購入助成事業	2,787,600	46,460円×2回×30人=2,787,600円
デジタルシステム運用コスト増額分	600,000	バスロケ・乗降カウント・ＩＣカード
合 計	4,347,600	

追加経費（初年度のみ）見込み

項 目	金 額	備 考
デジタルシステム導入費用（1/2補助予定）	3,500,000	バスロケ・乗降カウント・ＩＣカード

海っ子バスの路線変更スケジュール

1月23日 法定協において「新路線」及び「新運賃」の決定

1月末 愛知県バス対策協議会への報告

1月～2月 プロポーザルによる事業者提案募集

3月 プロポーザルによる契約候補事業者の決定

4～5月 契約候補事業者と運行委託契約締結、地域公共交通計画の修正
法定協で事業者・路線・運賃・停留所・車両等に関する協議

6月 愛知県バス対策協議会での地域間幹線系統への位置付け

7月 住民等への周知の開始

10月1日 新路線での運行開始